

# 平成25年度議会報告会の概要

平成25年3月定例会の内容を中心とした議会報告会を、平成25年4月24日(水)午後7時から午後8時45分まで、市内3会場に分かれて開催しました。

当日は、第1部を3月定例会の報告、第2部を意見交換会として実施しました。

第1部では、各常任委員会(総務・文教環境・生活福祉・産業建設・予算決算)の審議内容を報告し、それに対する質疑・意見を、第2部では、議会に関する多くの意見をいただきました。

	1班	2班	3班
会場	白子地区市民センター2階	稲生公民館ホール	長太公民館ホール
参加人数	39名	33名	26名
説明議員	中村 浩・竹口眞睦・森田英治 池上茂樹・鈴木 純・宮本正一 今井俊郎・中西大輔・森喜代造 森川ヤスエ	原田勝二・南条雄士・宮木 健 山口善之・板倉 操・伊藤健司 藤浪清司・市川哲夫・野間芳実 大西克美	青木啓文・後藤光雄・太田龍三 森 雅之・薮田啓介・石田秀三 大杉吉包・大窪 博・森しず子

※矢野仁志 議長と水谷 進 副議長は班には所属せず、各会場を巡回しました。

## 参加いただいた皆様からの声(抜粋)

### ○行政の施策に対する質問・意見

☆地震対策で学校等体育館施設の天井落下防止はどこまで完成しているのか。

また、文化会館や市民会館などの公共施設の現状はどうか。

(回答) 学校は残り5校であり、公共施設はまだ取りかかっていない。来年度から市民会館を改修すると聞いている。

☆生活保護受給者の状況は。

(回答) リーマンショック以後、大きく増加したが、平成23年8月の1,083世帯(1,672人)をピークにその後減少傾向にあり、現在約990世帯(約1,400人)である。扶助費の主なものとしては、生活扶助(月47,000円/人)と医療扶助(年67,000円/人)です。

☆行政評価をしている事業評価表の中身を見ると、課題はあったかという事も書かれていないし、これからどのようにすべきかも書かれていない。議員はチェック出来ないのか。もし、してないのであれば、これからしてくれるのか。フォローもしてもらえるのか。

(回答) 事業評価については、外部の機関の導入も図るべきという話もある。

☆津波による堤防被害について議会として対策はどう考えているのか。

(回答) 県の調査で市内では34カ所で堤防内の空洞化やコンクリートのひび割れが発生し、緊急に補強対策が必要となる。昨年度は7カ所を補強しており、残り27カ所も早急に対策を考えているということで報告を受けている。

